

令和2年6月2日

出入国在留管理庁 御中

要望書

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で減少した留学生の受入回復策としての 在留資格認定証明書交付申請における提出資料簡素化について

在留資格認定証明書交付申請における提出書類の簡素化について、要望を下記の通りまとめましたので、宜しく願い申し上げます。

記

1、要望事項

- ①日本語学習の免除、日本語学習歴関連書類の提出免除
- ②資金形成過程説明書類の提出免除
- ③日本語教育機関関係6団体との継続的な連絡会の設置

2、要望の趣旨

新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、我が国への留学希望者数は大きく減少しています。このままでは、たとえ新型コロナウイルス感染症が収束したとしても、留学生数の回復は見込めません。留学生の減少は、我が国の国際競争力の低下を招き、コロナ後の社会の活力も奪ってしまいます。

一方、このような状況においても日本留学を志してくれる学生は、我が国として大切にしていかなければなりません。しかし、そのような学生でも、提出資料の準備があまりにも大変であることから日本留学を諦める学生が後を絶たず、また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、現地での日本語テストが受験できず日本語力に関する証明書類が準備できない学生も多数存在します。そのため、これらの提出書類の免除が必要と考えます。

さらには、提出書類の議論は、中長期的な日本語教育機関の健全化への取り組みと表裏をなすものであることから、私ども日本語教育機関関係6団体との継続的な連絡会の設置を要望いたします。

(一財)日本語教育振興協会
理事長 佐藤次郎
(一社)日本語学校ネットワーク
代表理事 大日向和知夫
(一社)全国各種学校日本語教育協会
理事長 吉岡正毅

(一社)全国日本語学校連合会
理事長 荒木幹光
全国専門学校日本語教育協会
会長 深堀和子
(一社)全日本学校法人日本語教育協議会
代表理事 江副隆秀